

広報 なすからすやま

2024
May
No. 224

5

Nasukarasuyama City Public Relations



DXで 暮らしがもっと便利に

特集 デジタル技術でだれもがもっと便利に	2
中高生海外派遣代替事業	6
入園式・入学式	9
まちかどリポート	13
お知らせ	14
みんなの自慢の1枚・桜のたより	16

デジタル技術で だれもがもっと便利に 市DX推進計画を策定しました



皆さんDX(ディーエックス)って知っていますか?DXは、デジタル技術を活用することで私たちの暮らしをもっと便利にすることを指し、よりよい未来をつくるための重要な取り組みです。

今回は、3月に策定した「那須烏山市DX推進計画」や、4月から市役所窓口で始まったキャッシュレス決済について、私たちの生活に関わるDXの取り組みを紹介します。

そもそもDXって何?

DXとは、デジタルトランスフォーメーションの略で、デジタル技術を活用することで仕事や社会、暮らしが便利に変革していくという考え方のことです。仕事の面では、オンライン会議やテレワーク、生成AI(学習データをもとに新たなデータを生成する人工知能)などの活用が急速に広まり、また、暮らしの面では、オンラインショッピングやキャッシュレス決済、SNS(ソーシャルネットワーク)サービスが日常生活の中で利用されるなど、様々なデジタル技術の活用が私たちの生活に変化をもたらしています。デジタル化の推進にあたっては、誰一人取り残されることが無いよう、デジタル機器に不慣れな人でも利用できるサービスの提供など、すべての人がデジタルの恩恵を受けられる仕組みづくりが重要となります。

市ではどんなDXに取り組むの?

市では、平成30年3月に「地域情報化計画Ⅲ」を策定し、ICT技術(情報通信技術)を活用した市民生活の利便性向上や安全安心の確保に向けた情報化に取り組んできたところですが、更なる市民の利便性向上や、将来にわたる安定的な市政運営の実現を目指し、令和6年3月に「DX推進計画」を策定しました。具体的な取り組みとして、窓口業務のデジタル化やスマートフォンなどを活用した情報発信の推進、デジタルを活用できる人材の育成、子どもたちへの情報教育の充実など、デジタルを最大限活用しながら市民視点で行財政改革を進め、持続可能なまちを創り上げていきます。

※計画について詳しくは、4・5ページで紹介しています。

＼DXで手続きが便利に／

市役所窓口で「キャッシュレス決済」始めました

市では、4月から市民課(烏山庁舎・南那須庁舎)と税務課(烏山庁舎)で証明書などを発行した際の手数料について、PayPayとLINE Payによるキャッシュレス決済が可能となりました。ぜひ、積極的にご利用ください。

なお、領収書は発行されません。アプリの通信料などは利用者負担となりますのでご注意ください。

※キャッシュレス決済の対象は、市民課と税務課で取り扱う手数料のみです。これ以外の公金の取り扱いはしていません。



対象となる手数料

- ・住民票の写し
- ・戸籍謄本、抄本
- ・印鑑登録証明書
- ・税証明手数料 など

事前に準備するもの

- ・スマートフォン
- ・PayPayやLINE Payのアプリ



PayPayの
操作方法など



① ホーム画面の「スキャン」を選択

② 窓口で置かれたQRコードを読み取る

③ 支払う金額を入力して「次へ」を選択

④ 市職員が画面を確認したら「支払う」を選択

⑤ 支払い完了

コンビニで証明書を取得できます

マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアで、対象の証明書を取得できます。市役所窓口で取得するよりも安い手数料で、平日休日問わず、午前6時30分～午後11時(年末年始などを除く)に取得することができます。ぜひ、ご利用ください。

窓口では1通300円ですが、**コンビニでは1通200円**で取得できます！

対象となる証明書

- ・住民票の写し
- ・印鑑登録証明書
- ・課税証明書
- ・住民税決定証明書
- ・所得証明書 など

事前に準備するもの

- ・マイナンバーカード
- ・数字4桁の暗証番号



コンビニでの
詳しい取得方法
などはこちら

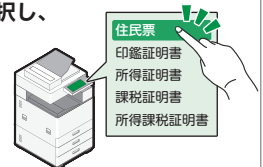
① マイナンバーカードを持ってコンビニエンスストアへ

マイナンバーカードの利用には4桁の暗証番号が必要です。事前に確認しておいてください。



④ 必要な証明書を選択し、部数等を選択する

住民票は、表示させる項目を選べます。必要に応じて選択してください。



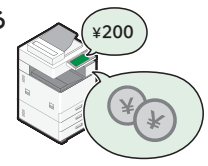
② コンビニ内のマルチコピー機を操作し「行政サービス」→「証明書交付」を選択する

コンビニによって若干操作が異なります。店頭でご確認ください。



⑤ 手数料の支払いをする

請求金額が表示されますので、マルチコピー機に入金してください。



③ マイナンバーカードを読み取り部にかざし、4桁の暗証番号を入力する

4桁の暗証番号の入力が必要です。また、電子証明書の機能が失効している場合は使用できません。



⑥ マルチコピー機から証明書が出力される

マイナンバーカード、証明書の取り忘れがないようにご注意ください。



那須烏山市DX推進計画

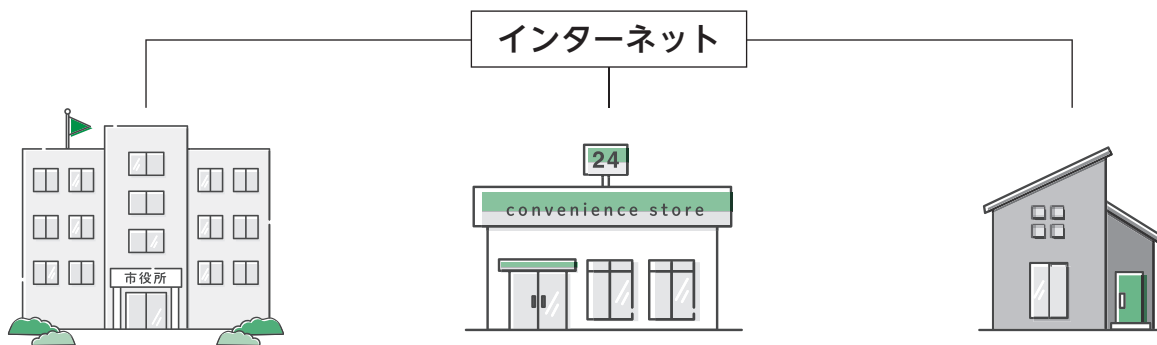
令和6年度から10年度までの5年間で、デジタル社会の実現に向けて取り組んでいきます。



基本目標

1 市民に寄り添うデジタル化の推進

マイナンバーカードを活用した窓口業務のデジタル化



ワンストップ窓口

市役所で、転入や転出、死亡、出生などの手続きが、1か所の窓口で完結するよう取り組みます。



タブレットで手続き案内

コンビニ交付

マイナンバーカードを利用して、コンビニで住民票などの証明書が取得できます。



マイナンバーカードを利用してコンビニで証明書を取得

オンライン手続き

スマートフォンなどを利用して、自宅からオンライン上で子育てや福祉に関する手続きや手数料の支払いなどができます。

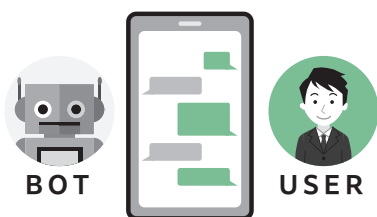


スマートフォンで納付書を読み取りオンライン決済

スマートフォンなどを活用した情報発信の推進

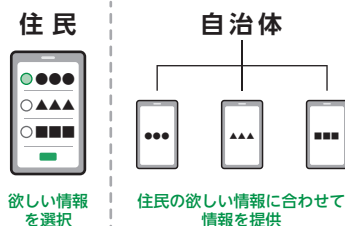
チャットボットの導入

市ホームページの閲覧者が簡単に必要な情報を取得できるよう、閲覧者の知りたい内容に答えてくれるチャットボットの導入を検討します。



LINEの機能拡充

市公式LINEで、登録者の年齢や性別等の属性に応じて配信先を絞り込む「セグメント配信」など機能の追加を検討します。



スマホ教室の開催

デジタル機器に不慣れな市民の情報格差を解消するため、スマートフォンの操作方法などを学ぶ「市民向けスマホ教室」を開催します。



2 効率的で効果的なデジタル行政の実現

A I 技術などを活用した業務効率化

A I 技術の活用

A I 技術を活用し、パソコンへのデータ入力など単純作業を自動化する仕組みを導入するほか、情報収集や文章作成に関する支援を行い、業務効率化を図ります。

電子決裁の導入

電子決裁の仕組みを導入し、紙ベースの手続きをデジタル化されたワークフローに切り替え、電子押印化のほか、ペーパーレス化を図ります。

働き方改革の支援

テレワークシステムの導入

職員のワークライフバランスの向上に向け、テレワークシステムなどの導入により、在宅勤務ができる環境を整備します。



3 安全で安心な基盤の運用

デジタルを活用できる人材の育成

人材の育成

- ・業務の効率化を図り、行政サービスの更なる向上につなげるため、行政実務の知識・経験とDXに関する知識・技能の両方を身につけた職員の育成を図ります。
- ・全職員が情報を正しく理解し、正しく活用する力を身につけられるよう研修などを通じて、職員の能力向上に取り組みます。



情報セキュリティ対策の徹底

セキュリティ対策

- ・各種研修などを行い、情報セキュリティに対する職員の知識向上と実効性の確保を図ります。
- ・サイバー攻撃やコンピュータウイルスの不正侵入を防止するための技術的・物理的な情報セキュリティ対策を図ります。
- ・業務継続計画を策定し、緊急時でも中断できない業務やシステム障害などからの復旧など優先すべき重要な業務などをあらかじめ定めます。



G I G A スクール構想の推進

情報教育の充実

- ・情報活用能力などを育成するため、デジタル教科書や教材などの良質な学習コンテンツを取り揃え、ICT機器による効果的活用を図ります。
- ・ネットトラブルやネット依存症の予防・防止のため、情報モラル教育の充実を図ります。
- ・学校や家庭など、同じ環境で学習に取り組めるよう、ICT機器の適切な維持管理および環境整備と運用を行います。



G I G A スクールとは？

児童・生徒一人につき1台のパソコンと高速ネットワークを整備する文部科学省の取り組みを指し、パソコンなどのICT端末を活用できるようにすることを目的としています。

市では、この基本目標に基づき、今後も市民に寄り添ったDX推進を行っていきます。DX推進計画では、他にも様々なデジタル化を予定しています。



DX推進計画

中高生海外派遣代替事業

ブリティッシュヒルズで英語力高める

市では、2月17日(土)〜20日(火)の4日間、福島県天栄村のブリティッシュヒルズで「中高生海外派遣の代替事業」を実施しました(当初は姉妹都市のアメリカ合衆国ウィスコンシン州メノモニー市に派遣予定でしたが、受け入れ態勢が整わず中止となりました)。

ブリティッシュヒルズは中世英国の街並みを再現した施設で、施設内では原則、英語で会話します。生徒たちは、外国人教師による授業や共同生活をとおして、各国の文化やスポーツを学んだほか、チームで協力しながら創作活動などを行い、生きた英語力を身につけました。

生徒たちの現地での活動の様子や感じたことをまとめた報告書の中から一部を抜粋して紹介します。

※報告書の全内容は、市ホームページで紹介しています。



●主な日程●

◇17日(土)

- ・那須烏山市からバスでブリティッシュヒルズへ。
- ・オリエンテーションで施設を見学。
- ・ブリティッシュヒルズ滞在中に役立つフレーズを学ぶ。

◇18日(日)

- ・外国人へのおもてなしに向けた、道路案内の表現を学ぶ。
- ・様々な国の音楽や言語のほか、マナーや習慣の違いを学ぶ。
- ・クリケットやホッケーなどイギリスの伝統的なスポーツに挑戦。
- ・コースディナーに向けてテーブルマナーを学ぶ。

◇19日(月)

- ・イギリスの伝統的な遊び「ブリティッシュ・パブ・ゲーム」を体験。
- ・ホームステイや海外滞在中に起こりうるトラブルの解決策を学ぶ。

◇20日(火)

- ・イギリスの伝統的なお菓子「スコーン」を作る。
- ・修了証を受け取る。
- ・ブリティッシュヒルズからバスで那須烏山市へ。

■南那須中1年 山寺柚衣

英語の上達と、塾や授業で習ったことがどれだけ通用するかを試したくて参加した。英語でしっかり話せるか、聞き取れるかと不安で怖かったが、先生方は優しくゆっくり話を聞いてくれて怖さや恥ずかしさがなくなった。言いたいことすべてを英語で説明することはとても難しかったけれど、伝わるように話せたときは楽しかった。

■南那須中2年 磯向輝

外国人との会話で、早口で聞き取りにくく、思ったような受け答えができない経験から、今回の参加を決めた。外国人と英語だけの世界で、まさにパスポートのいらぬイギリスだった。最初はあまり理解できなかったが、少しずつ先生にも環境にも慣れてきて、仲間たちと協力し合いながら、すべてのレッスンを終えられた。英語は聞き取ることができるようになると楽しいことだと分かった。

■南那須中2年 河和汰来

レッスンやフリータイムで行ったパブやジムでは、自分自身の英会話のレベルを上げながら、英語で交流することの楽しさを体感した。卓球の道具を借りるのも、お土産を購入するのも英語で話すことが必須だったが、友人と

協力して英語でコミュニケーションをとり、一つ一つクリアしていった。一人では難しいと感じることも、仲間と助け合い、乗り越えることができた。

■南那須中2年 土居明夫

多様な国出身の先生によるレッスンのほか、自由参加の「チャレンジ」では、他の学校の生徒も参加しており、多くの人と交流できて貴重な体験ができた。英語で話そうとすると、普段何気なく日本語で会話しているときの言葉が出てこず、実際に英語で会話を続ける難しさや、学校の授業や自分の知識の英単語、文法だけでは全く会話ができないことを改めて知らされた。今後は英会話の成立を目指し、勉強に励みたい。

■南那須中2年 佐川碧唯

モザイクアートやパブゲームなど、学校ではできない経験、外国文化に触れられ、新鮮かつ興味深かった。英語で伝えるのに苦労や不安があったが、相手に伝わったときには安心と嬉しさでいっぱいになった。毎日常に新しいことや初めてのことの積み重ねで、楽しく面白い時間だった。まるで外国にいるような環境だったので、学べることが多くあった。先生方も気さくで、常に英語を積極的に話そうと思えた。

●参加者●

山寺袖衣(南那須中1年)
磯向輝(南那須中2年)
河和汰来(南那須中2年)
土居明夫(南那須中2年)
佐川碧唯(南那須中2年)
鈴木颯来(南那須中2年)
石倉愛美(南那須中3年)
齋藤亮汰(烏山中1年)
大輪ひかり(烏山中3年)
矢野由菜(烏山中3年)
※学校名・学年は2月時点
のものです。

●引率●

市教育委員会学校教育
課職員3名



夕食の様子



ブリティッシュヒルズの前で記念撮影



伝統的なお菓子「スコーン」を作る



ブリティッシュ・パブ・ゲームを体験

■南那須中2年 鈴木颯来

参加する前は、緊張や不安から、マインナスなことを考えてしまっていたが、この経験は、英語の難しさと楽しさについて改めて知ることができたのだ。レッスンは、毎時間とても楽しく、特に、サイエンス実験とパブゲーム体験が印象的だった。これまでは英語は書くのも話すのも聞くのも難しいと感じていたが、今回の体験をとおし、やり遂げられると楽しいものだという認識へ変わった。

■南那須中3年 石倉愛美

教員の話聞いてみると、難しく考えすぎず、自分のできる範囲で伝えることが、テンポよく英語で会話をするコツだと感じた。しかし、質問やリアクション、場を盛り上げる言葉を言いたくても、英語で何と言うのか分からないときもあり、英語力の足りなさを実感した。机に向き合うだけでなく、何でもいから毎日英語の動画を見ることで耳も慣れ、話せるようになると教わり、英語への向き合い方が大きく変わった。

■烏山中1年 齋藤亮汰

レッスンでは、単なる英語の勉強だけでなく、家庭科や理科、体育を英語で行う感覚で、楽しかった。パブゲームなどの異文化体験ができたほか、レッスン中に教員が好きな音楽をか

け、投げるようにプリントを配っていたのは日本とは異なる点と感じた。建物、家具、食べ物すべてが日本とは異なり、映画の中にあるような感覚だった。英語を話すのが苦手な自分が、以前よりも英語でのコミュニケーションができるようになった。

■烏山中3年 大輪ひかり

英語しか話せないため、仲間との意思疎通がなかなかうまくいかないこともあったが、だからこそ、先生や仲間と意思疎通ができたときはとても嬉しかった。この4日間は、色々な体験ができたことに加え、英語を話すことに対する抵抗が減った点で、価値ある貴重な体験となった。伝えようとするのが大事だと感じた。この経験を活かし、これからも英語を学んでいきたい。

■烏山中3年 矢野由菜

すべて英語での会話なので、理解できないことやうまく伝えられないものどかしさもあったが、接してくれる先生たちは気さくで私たちをとて褒めてくれ、どんどん話してみたいという気持ちになれた。うまく相手に伝えられないことがあったことで、もっと単語力を身につけなければいけないと実感した。もっと英語でコミュニケーションがとれるように、書く英語力だけではなく、英会話力を高めていきたいという気持ちが強くなった。

能登半島地震被災地へ職員派遣 活動報告会を実施しました

市では、国などからの派遣依頼を受け、1月～3月にかけて市職員8名を能登半島地震で被災した石川県へ派遣しました。

2月28日(水)、4月10日(水)にそれぞれ活動報告会を実施しましたので、業務内容別に紹介します。

※所属は派遣当時のものです。



避難所運営支援

■所属・氏名 総務課 伊藤大道主査

■派遣場所 石川県穴水町

■派遣期間 2月15日(木)～19日(月)

■所感 日勤と夜勤を交代制で、自衛隊や各種ボランティアなどの来客対応のほか、簡易シャワーの管理などを行った。日勤と夜勤の引継ぎはノートを用いて行い、マニュアルも適宜更新していった。避難所には、新型コロナウイルス感染症の患者などがいた。患者と居住スペースは分けられても生活動線までは分けられないため、避難所開設前に感染症対策を考えておくことが必要だと感じた。

応急給水活動

■所属・氏名 上下水道課 高瀬浩明係長
上下水道課 塩野淳主査

■派遣場所 石川県輪島市

■派遣期間 1月30日(火)～2月5日(月)

■所感 本市が所有する圧送ポンプ付き給水タンクをトラックに積載し、輪島市に向かった。輪島浄水場で飲料水を自車の給水タンクに補給した後、避難所の小学校に設置してある仮設給水タンク2台に補給。随時、浄水場と小学校を往復して作業を行った。本市と輪島市は人口規模が同程度であるため、市全域に及ぶ大規模断水を想定し、本市が他市町から支援を受ける仕組みについても考えておく必要があると感じた。



給水活動の様子

住家被害認定調査

■所属・氏名 都市建設課 平野祐太郎主査

■派遣場所 石川県穴水町

■派遣期間 2月1日(木)～8日(木)

■所感 実際に3人体制で住家の外観(建物の傾きや屋根、外壁)から被害具合を確認し、班員と協議し、被害割合を評価した。1日あたり十数軒住宅をまわり、1週間で約100軒を調査した。調査の入力・管理にはタブレット端末を用い、被害割合を入力すると、自動で被害判定された。今回の調査のやり方などを参考にし、本市でも被害があった際に同様に実施できるよう検討する必要があると感じた。

避難所健康支援

■所属・氏名 健康福祉課 海老原朋子保健師主幹

■派遣場所 石川県金沢市

■派遣期間 3月18日(月)～24日(日)

■所感 要介護者や高齢者など支援が必要な人がホテルや福祉施設などの2次避難所先の調整がつくまで待機する「1.5次避難所」の健康支援業務に従事した。避難者の健康観察(血圧測定、服薬確認)や看護師、介護士など各支援チームとの調整を行った。避難所生活の長期化は、自立度を低下させてしまう恐れがあると感じたため、避難所を出た後の生活を意識し、フレイル予防や介護予防のための支援を行う必要があると感じた。



川俣市長に活動を報告する様子

※上記のほかにも、被災地へ職員を派遣しました。従事内容が重複するため、派遣期間と氏名のみ紹介します。

●応急給水活動 2月29日(木)～3月6日(水) 上下水道課 村山和義課長補佐 樋山雄大主任

●避難所運営支援 3月4日(月)～9日(土) まちづくり課 鈴木啓吾主事



境小



烏山聖マリア幼稚園



烏山中

入園・入学 おめでとうございます

4月に入り、市内の小・中学校で入学式が行われました。
4月9日(火)には、2つの中学校で153人が入学し、
10日(水)には、5つの小学校で153人が入学。夢と希望
を胸に新たな生活をスタートさせました。また、幼稚園や
保育園でも入園式が行われ、多くの子どもたちが入園しま
した。

ここでは、いくつかの入園式・入学式の様子を写真で紹介
します。



烏山みどり幼稚園



ゆうゆうランド那須烏山園



江川小



すくすく保育園



南那須中



つくし幼稚園



烏山小



ポイント貯めて楽しく健康づくり なすから健康マイレージ

市では、健康診断の受診率アップや、主体的に健康づくりに取り組むきっかけとなるよう、「なすから健康マイレージ事業」を行っています。この事業は、健康診断の受診を必須とし、市が実施する健康づくり事業への参加や、個人で立てた目標にチャレンジするもので、目標を達成した人には、特典として市内の指定施設で利用できる1,000円分の利用券をお渡ししています。

令和5年度は、244名に参加いただき、これまでで1番多い結果となりました。参加者の年齢は20~80歳代と幅広く、家族ぐるみで参加した人もいました。また、参加者の中から抽選で10名に、市内産のいちごや体組成計などを贈呈しました。

令和6年度はさらに特典が充実

令和6年度は例年の内容に加え、利用券の指定施設を増やし、B&Gプール利用券やデマンド交通利用券などを加え、特典内容を拡充します。

事業への応募開始は6月1日からです。この機会に、健康づくりを始めてみませんか？

■問合せ 健康福祉課健康増進グループ
☎0287-88-7115



体組成計が当選した平野さん

■抽選コース当選者

- ・長谷川博 さん
- ・鈴木奈保 さん
- ・平野美依子さん
- ・小林敏江 さん
- ・北條智江 さん
- ・黒尾孝子 さん
- ・横山久美 さん

※順不同。了承を得た人のみ掲載しています。



◀ 担架の組み立て方を確認する職員

地震と火災の発生に備えて 市役所で防災訓練

市では3月21日(木)、市役所烏山庁舎で防災訓練を行い、職員約40名が参加しました。これは、震度6弱の地震とそれに伴い火災が発生したことを想定し実施したもので、参加した職員は来庁者役の避難誘導をはじめ、担架による負傷者役の搬出を実施。その後は、担架の組み立て方などを参加者全員で確認しました。

川俣純子市長は、「非常時にも安全、かつ、迅速に対応できるよう、一人ひとりが日頃から備えてほしい」と話していました。



◀ 川俣市長と内藤教育長に学習教材とランチョンマットを手渡す中山組合長ら

J Aなす南が 小学校へ学習教材を贈呈

4月8日(月)、J Aなす南(中山正樹組合長)が市内5つの小学校に農業に関する学習教材やランチョンマットを寄贈しました。この事業は、平成9年から続いているもので、1年生に給食の際に使用する「ランチョンマット」が、3年生に社会科学習資料「とちぎの農業」、5年生に補助教材「農業とわたしたちの暮らし」が贈られました。

中山組合長は、「教材本を使って、栃木県の農業への理解を深めてもらえたらうれしい」と話していました。



◀特別街頭指導で交通安全を呼びかける関係者

交通事故防止を呼びかけ 春の交通安全県民総ぐるみ運動

春の交通安全県民総ぐるみ運動が4月6日(土)から15日(月)まで行われました。

8日(月)には、「特別街頭指導」として、山中交差点で市や那須烏山警察署、交通安全協会、安全運転管理者協議会の役員など約30人が、信号待ちをするドライバーに啓発チラシやボックスティッシュなどを配布。また、飲酒運転根絶強化の日である12日(金)には、市内のスーパーマーケットで買い物客にチラシなどを手渡し、飲酒運転をしないよう呼びかけました。



◀桜に見送られ出発する選手たち

エクストリームシリーズ2024那珂川大会 満開の桜の中で冒険競争

エクストリームシリーズ2024那珂川大会が、4月13日(土)に、大木須のオオムラサキ公園を発着点に開催されました。今年は昨年より10日ほど桜の開花が遅れたため、里山の満開の桜の中で29チームが出発し、境地区の山中や那珂川流域などをトレッキング、マウンテンバイクなど5種目のタイムを競い合いながら、チームメイトと共に走り抜けました。

出発前に(一社)里山大木須を愛する会による地元産そばが振る舞われたほかレース終了後には「里山のつどい」が行われ、地元民との交流を楽しみました。



◀矢を射って風船を割る参加者

高校生らがレクチャー アーチェリー体験教室

市は3月23日(土)、緑地運動公園でアーチェリー体験教室を開き、市内の小学生など11人が参加しました。これは、令和4年10月に開かれた「いちご一会とちぎ国体」のレガシー事業として行ったもの。参加者は、県アーチェリー協会の役員や烏山高校・馬頭高校アーチェリー部の部員から弓などの扱い方や基本動作を教わったほか、実際に矢を射って風船を割るゲームに挑戦しました。

参加者からは「予想以上に面白かった。また参加したい」との声が上がりました。



◀城跡を見学する参加者

歴史と魅力にふれる 「烏山城跡」見学会

4(し)月6(ろ)日の「城の日」に併せ、市では、国指定史跡となった「烏山城跡」の見学会を開催し、市民など8人が参加しました。

当日は、「烏山城の歴史を遡り、魅力を体験しながら攻城・観光してもらうこと」をコンセプトに市が作成した観光体験型WEBサイト「烏山城跡攻城MAP」に参加者がアクセスし、MAP内の「武将コース」を中心に生涯学習課学芸員の解説を聞きながら城跡を散策。石垣や土塁、堀などの見学を行い、烏山城の歴史に触れました。



◀ 多くの人でにぎわった会場

多くの地酒ファンでにぎわう 東力士酒蔵まつり

4月13日(土)・14日(日)に(株)島崎酒造で「東力士酒蔵まつり」が開かれ、県内外から多くの人を訪れました。今回は、このまつりを機にJR烏山線や市を堪能してもらおうと、「JR烏山線に乗って東力士酒蔵まつりに行こう!!」をテーマに開催。JR烏山線を利用して来場した人には、まつりで使用できる特別チケットやJR烏山線のノベルティが贈られました。

会場には、日本酒の試飲コーナーや新酒と古酒が楽しめるバーコーナーが設置されたほか、市内飲食店も多数出店。来場者はお酒と地元のグルメを楽しみました。



◀ 満開の桜の下を散策する参加者

街に賑わいを興す会 着物で春の散策楽しむ

4月7日(日)、街に賑わいを興す会(小堀ひろ子会長)が、「着物で桜散策と文学散歩」を開催しました。当日は、市内外から27人が参加し、着物を着て街巡りを楽しみました。

山あげ会館を出発した一行は、清水川せせらぎ公園で散策を楽しんだのち、烏山八景の句碑を巡り、文学に親しみました。昼食後は、八溝県民休養公園を訪れたのち、南那須図書館で同会が主催する写真展を見学。参加者は、満開の桜に彩られた春の那須烏山市を堪能しました。



こども家庭センター

市では、妊娠・出産・子育て期まで、子育て家庭を包括的に支援するため、4月から保健福祉センター(こども課内)に「こども家庭センター」を設置しました。

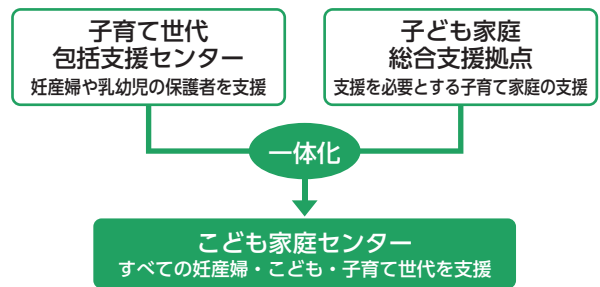
こども家庭センターとは、すべての妊産婦や子ども、子育て世帯へ一体的に相談支援を行う機能を持った「こども総合窓口」です。

なお、同センター設置に伴い、「障がい児通所支援」や「特別児童扶養手当」、「障害児福祉手当」に関する窓口が健康福祉課からこども課に変更となりました。

※事業の詳しい内容は市ホームページ
子育て支援サイトに掲載しています。



■ 問合せ こども課
☎ 0287-88-7116



主な事業内容

- 妊娠の届出・母子健康手帳の交付
- 伴走型相談支援 ○産前産後サポート事業
- ママサロン・プレママパパ教室
- 産後ケア事業 ○乳幼児健診・相談
- こども食生活相談 ○子育て短期支援事業
- こどもの養育に関する相談
- ヤングケアラーに関する相談 など

※その他の支援は相談内容に応じて、情報提供や手続きの案内を行うほか、適切なサービス支援機関などへおつなぎします。

まちかど*レポート



自家焙煎のコーヒーを入れる堀江さん

出会いが導いたコーヒーの道 堀江 寛子 さん



一杯ずつ丁寧に

プロフィール

■趣 味：カメラ

市内で「ひだまりコーヒーハウス」を営む堀江さん。自家焙煎にこだわったコーヒーを提供しています。長年、市外で作業療法士としてリハビリ関係の仕事をしていましたが、次第に「他の人生も歩んでみたい」と考えるように。そんなタイミングに偶然、美味しいコーヒーに出会い、人生の転機を迎えた堀江さんは、「以前はコーヒーが苦手だったが、その美味しさを知って、コーヒー屋になりたいと思った。コーヒーに携わる人達がとても魅力的で、彼らに背中を押してもらい、自分の店を持つという夢が現実になっていった」と当時を振り返ります。

県内のカフェで豆の焙煎などを学んだ堀江さんは、地元の人がゆっくりとくつろげる場所をつくりたいと、ふるさとである本市にカフェを開店。それから、堀江さん自身も市内の飲食店などを巡るようになり、自分の店のお客さんに他のお店を紹介することも増えたそうで、「市外から来たお客さんにも、この市のことを知ってもらいたい。自分のお店だけでなく、まち全体を盛り上げていきたい」と話します。

「目標はおばあちゃんになってもカフェを続けること」と笑顔を見せる堀江さん。こだわりの一杯とほっと落ち着ける空間が、訪れた人を癒しています。

市役所のお仕事紹介

主な仕事内容と働く職員の声をご紹介します。

「まちづくり課なすから暮らし推進グループ」

「市の魅力発信にまい進」

組織改編により、4月から新グループとしてスタートしました。主な業務内容は、市のプロモーション・ブランディングの推進、市民との協働や市民活動の促進、移住・定住の推進、ふるさと納税の強化、都市間交流の推進、関係人口の創出、地域おこし協力隊に関する業務などです。

市民の皆さんとともに、誇れる地域資源を最大限に活かして、「このまちに住みたい」「住み続けたい」と言われるまちづくりを目指していきたいと思えます。



職員の声

なすから暮らし
推進グループ

玉造さん



私は、地域おこし協力隊に関する業務を担当しています。市外から本市に移住して地域活性化に取り組む隊員の活動のサポートのほか、地域おこし協力隊を知ってもらうためのPR活動を行っています。

市の活性化に向けて、多くの人に本市に足を運んでもらい、地域に関わってもらえるような事業を展開することが私の目標です。

お知らせ



市の人口

令和6年4月1日現在

人口 23,007(-86)

男	11,437	女	11,570
出生	7	死亡	35
転入	85	転出	143
世帯数		9,027	

※()対前月比
※令和2年国勢調査を基に集計した統計人口です。



「ふるさと応援寄付金」 「ふるさと応援寄付金」 ありがとうございます ありがとうございます

匿名希望者様22人から合計107万

2千円が本市に寄附されました。



おめでた

赤ちゃん名 (保護者住所)
森島 慈眼 (大智・彩香) 城東
中山 暖眼 (光輝・佑香) 旭1丁目
齋藤 菜弥 (上智・葵) 城東
清水 七羽 (友也・瑞菜) 旭2丁目

※ここでは、保護者などの了解が得られた情報のみを掲載しています。

(株)カワチ薬品と協定締結

4月1日、市と(株)カワチ薬品が「災害時における物資の供給に関する協定」を締結しました。

協定により、災害の発生または災害が発生するおそれがある際の物資調達を迅速、かつ、円滑に受けることができ、避難者に食料品や日用品、医薬品といった物資を提供することができます。



提供物資(イメージ)



スポーツの結果

●第37回新発田市少年少女空手道大会(3月17日)新発田市中心公園カールチャーゼンターアリーナ
【中学生男子組手】▽優勝…五十嵐大夢(烏山中)

申し込みお待ちしております！移動市長室

市長が、あなたが普段活動している場所に出向き、お話を伺います。色々な課題を一緒に考えましょう。

日時：開催を希望する日を第3希望までお知らせください。

場所：申込者が指定する場所へ出向きます。(市内に限ります)

対象：市内に在住、通勤・通学している人(グループ5~10人程度)

内容：参加者が決定したテーマについて、参加者と市長が直接話し合います。

申込：開催希望日の概ね2か月前までに総合政策課(烏山庁舎)へ

電話、FAXまたは直接申し込みください。メールフォームからも申し込みめます。

メールフォーム：<https://www.city.nasukarasuyama.lg.jp/mailform.php?code=35>

■問合せ 総合政策課広報広聴グループ ☎0287-83-1112

QRコードからも申し込みできます



有料広告を掲載しませんか？

市では、「広報なすからすやま」・「広報お知らせ版」・「市ホームページ」の有料広告を募集しています。掲載を希望する場合には、左記までお問い合わせください。
■総合政策課広報広聴グループ
☎0287-83-1112

広告種類	位置	規格	掲載料	発行日など
広報 なすからすやま	表紙・最終頁を除く下面	2色刷 縦4.7cm×横8.4cm	5,000円 /1回	・毎月10日に発行 ・行政区等長文書配付、スーパー、コンビニエンスストアなどに配置
	最終頁の下面	カラー刷 縦4.7cm×横8.4cm	10,000円 /1回	
広報お知らせ版	表紙・最終頁の下面	白黒刷 縦4.5cm×横10.0cm	5,000円 /1回	・毎月1・15日に発行 ・新聞折込、スーパー、コンビニエンスストアなどに配置
市ホームページ バナー広告	トップページの下面	縦50ピクセル×横150ピクセル 容量：4KB以内 画像形式：GIF・JPEG・PNG	5,000円 /1か月	実績 5年度接続件数：471,077件 ページ閲覧件数：1,064,806件



編集後記

はじめまして！今年度から広報担当になりましたTです。よろしくおお願いします。みなさんと取材先でお会いできることを楽しみにしています。さて、広報といえばカメラ。カメラ初心者の私にMさんが本を貸してくださいました(泣)血眼になって熟読したいと思います！一日でも早く、素敵な写真、そして記事をお届けできるよう頑張ります！(T)

Tさんの取材デビューの日。出発前に「カメラは持った？腕章は？」と念入りに持ち物チェックをし、一緒に取材先へ。ところが、「準備OKだね！」と自信満々に言っていた私が見事に腕章を忘れました。今度からはTさんに私の忘れ物チェックをしてもらおうと思います。(M)



新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
鳥山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

図書館HPから新着図書が検索できます。 <https://lib-nasukarasuyama.jp/>

- ◆一般図書◆
 ◇『能力で人を分けなくなる日』 最首 悟
 ◇『見わけがすぐつく花図鑑』 宮内 泰之
 ◇『きっぶのルールハンドブック』 土屋 武之
 ◇『老いてお茶を習う』 群 ようこ
 ◇『魂の歌が聞こえるか』 真保 裕一
- ◆DVD◆
 ◇『シャイロックの子供たち』 本木 克英監督
 ◇『太陽とボレロ』 水谷 豊監督
 ◇『世の中にたえて桜のなかりせば』 三宅 伸行監督
 ◇『ミス・ハリス、パリへ行く』 アンソニー・ファビアン監督
 ◇『金の国水の国』 渡邊 こと乃監督
- ◆児童図書◆
 ◇『世界ぐるぐる怪異紀行』 奥野 克巳ほか
 ◇『衝撃！世界の食文化』 藤田 晋一
 ◇『キングと兄ちゃんのトンボ』 ケイスン・キャレンダー
 ◇『ふしぎな図書館と消えた西遊記』 廣嶋 玲子
 ◇『ともだちともる』 内田 麟太郎
- ◆電子図書◆
 ◇『探偵小説の「謎」』 江戸川 乱歩
 ◇『学校の青空』 角田 光代
 ◇『ワザあり！雑草の生き残り大作戦』 保谷 彰彦
 ◇『猛毒をもつ危険生物』 永井 宏史ほか
 ◇『地球を飛び出せ！宇宙探査』 荒船 良孝



文芸コーナー

俳句

栄転も左遷もごつた花宴

水野 信一 選

春浅し耳に新し鳥の声

大森フサオ(宇井)

花見席顔も名前も八十路惚け

渡辺 節子(大金)

月参り貴方に会ひに花見がた

蓮田 和子(金井)

川柳

農作業土の香りも温かく

佐藤 恵子(金井)

薬数血圧数値競い合う

小堀 翠泉 選

手際良い料理笑顔の自家野菜

石川 義郎(興野)

梔木たぐのみの芽吹き楽しみ散歩道

川俣登志子(旭)

短歌

草萌ゆる農の言葉に急かされて過疎の谷津田
に鉄で水張る
根本 栄寿(横枕)

弓道場に弓を手にとり矢を番え精神を磨き技
を鍛える
金子 恒彦(南大和)

お祭を生かすもなくすも人の意気生かす力で
楽しみ増やそう
滝 輝巳(福岡)

十本の指折りながら百円分のお菓子を選ぶナ
スカラ市場
小池 千秋(小倉)

滝口 節子 選

吉澤 恒子(向田)

萩野目香津(中央)

作品募集

毎月5日までに、総合政策課広報広聴グループ
☎321-10692 那須烏山市中央一丁目
1番1号)あて、郵送などにて応募ください。

文芸作品募集中！

文芸コーナーで、「俳句」「川柳」「短歌」を募集しています。本市に住所がある人であれば、年齢や性別を問わず、どなたでも応募していただけます。ただし、未発表作品に限ります。応募方法は、上記の文芸コーナー「作品募集」をご覧ください。

■問合せ 総合政策課広報広聴グループ
☎0287-83-1112



毎日の安心をサポート！

三井住友海上代理店

(有)しおや保険事務所

◆損害保険：自動車・火災・企業賠償(サイバー) 他

◆生命保険：新総合収入保障・新医療・ガン保険 他

◆お問合せ 〒321-0526 那須烏山市田野倉 383

TEL：0287-88-9870 FAX：0287-88-0234

みんなの自慢の1枚



市民の皆さんが撮影した写真を掲載します。子どもの写真(中学生以下)、市内のイチオシ風景や穴場スポットの写真、ペットの写真、偶然撮れたおもしろい写真(珍百景)など、気軽にご応募ください。

応募の際は、①応募者の住所・氏名・連絡先、②掲載する際の名前(氏名・ペンネーム・匿名のいずれかを記載)、③写真のタイトル、④写真について一言(50字程度)記載してください。

■問合 総合政策課広報広聴グループ

Eメール: sohgoheisaku@city.nasukarasuyama.lg.jp



「春の魁」

狸山齋狸宇婆さん

梅と桜の間に咲く「サンシュユ」。大きな木になりますので、なかなかお花を良く見ることができませんが、こんなに可愛いのですよ。



「進級おめでとう!!」

ちゅーりっぷさん

幼稚園のお友達と、やっと咲いた桜の下でお花見をしました。これからもたくさん一緒に笑って過ごそうね!



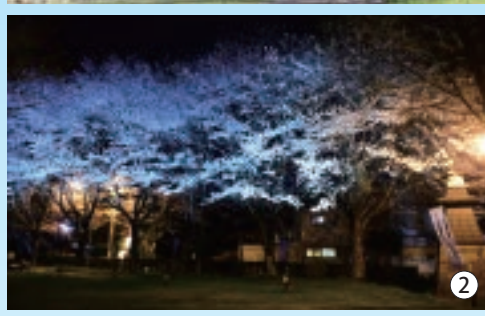
「新1年生」

y & mさん

4月を迎えたら別々の小学校へ保育園生のときみたいに毎日遊べなくなってしまうけど、ときどきはまた遊べたらいいねと手を振って入学式をひかえての記念の1枚です



①清水川せせらぎ公園 ②山あげ会館前(ライトアップ) ③八雲神社 ④小河原地内



市内に桜のたより

4月中旬に市内の桜が見ごろを迎えました。今年は2月に気温の低い日が続き、これから昨年より10日ほど遅れての開花となりました。

市内の公園などでは、温かい日差しが降り注ぐ中、お花見を楽しむ人の姿も見られました。

有料広告

新しい食の体験 手作りシロップ リピーター多数!

TOPIA

〒322110692 那須烏山市中央2-12-26ここカラ101

